

特殊詐欺被害総額 **2億1,851万円!!!!**



平成30年中に大分県内で発生した特殊詐欺の手口を発生件数が多い順にご紹介します。
手口を知ることは、皆さんの**最大の武器**です。
どんな手口が多く発生したのかを知って、詐欺に備えましょう。

●全発生件数 **126件**

1 架空請求詐欺	99件(約1億9,181万円)
2 融資保証金詐欺	10件(約308万円)
3 オレオレ詐欺	7件(約841万円)
4 還付金等詐欺	6件(約540万円)
5 その他	4件(約979万円)



★被害の**約79%**を『**架空請求詐欺**』が占めています。

→被害は、老若男女関係なく**全ての世代**で発生しています。

→被害金交付の方法は、従来のような銀行窓口やATMでの振り込みという方法よりも、

「電子マネー」「マルチメディア端末」「収納代行」といったコンビニでの支払いが増え、全体の**約60%**を占めています。



「架空請求詐欺」で最も多かった手口は？



有料サイト利用料金名目



えええ！



誰もが知っている、大手通販業者等をかたって、**「有料サイト料金が未納です。連絡が無い場合は法的措置へ移行します。」**と携帯電話にメールが届いたり、自宅に葉書が届きます。

連絡すると、犯人から言葉巧みに、**コンビニエンスストア等で電子マネーカードを購入するよう誘導され、その番号を聞き出されて、利用権をだまし取られます。**

★最近では、「大分県の特殊詐欺被害防止コールセンター」と名乗る者から電話がかかり、「数社にあなたの情報が漏れている。名簿から削除しましょうか。」等と持ちかけられ、**「個人情報削除名目」**でお金を騙し取る手口も発生しています。

今、多く発生しているだましの手口は？ウラ面をチェック！

Check



今、多く発生しているだましの手口は？

最近多く発生しており、警戒が必要な詐欺の手口をご紹介します。



A カード手交(しゅこう)型詐欺



まず、自宅に警察官を名乗る者から、「**詐欺犯人グループを捕まえた。あなたの口座が悪用されていることが判明した。キャッシュカードが偽造されているかも知れないので、再発行手続きをするため、暗証番号を教えてください。**」等と電話がかかります。

次に金融機関を名乗るものが自宅に訪問し、「**再発行手続きのためキャッシュカードをお預かりします。**」等と言って、キャッシュカードをだまし取ります。

犯人は、最初に教えてしまったキャッシュカードの暗証番号を使って、現金を引き出してしまうのです。

あなたの口座が悪用されている。
キャッシュカードの暗証番号を教えてください。

→詐欺



◆他にも…



再発行手続きの間、悪用されないようにするため、キャッシュカードを封筒に入れて、誰も触れないよう封印しましょう。



犯人は、キャッシュカードを被害者自身に封筒に入れさせて、被害者がその封筒を封印するため印鑑を取りに行く等、封筒から目を離した隙に、犯人が**事前に用意していた偽の封筒とすり替えて、キャッシュカードを盗んでしまう**手口も発生しています。

警察官等が、キャッシュカードの再発行手続きで自宅を訪問したり、暗証番号を聞いたり、カードを持ち帰ったりすることは**絶対に**ありません！

冷静なジャッジで、あなたにセーフを。

お金がらみの電話は、**全て詐欺**と疑いましょう。



1人で判断せずに、まずは**家族**や**警察**に相談しましょう。